

「メンテナンス・レジリエンスTOKYO2024」に出展 ～インフラ更新に貢献する、ステンレス鋼材とエンジニアリング技術をPR～

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、7月24日（水）～26日（金）に、「メンテナンス・レジリエンスTOKYO2024」で開催する、インフラ老朽化対策に関する最新の技術・取り組みについての展示会「インフラ検査・維持管理展」に出展します。

今回は、当社が国内トップシェアを誇るステンレス形鋼、ステンレス鉄筋などの製品展示に加え、エンジニアリング機能を有する唯一のステンレス鋼材メーカーとして、設計協力・工場製作・現場施工までを一貫して手掛けた施工事例などを紹介します。

地球に優しい安全・安心な社会の実現に貢献する当社のステンレス鋼材・エンジニアリング技術を、ぜひ現地でご覧ください。



ステンレス鉄筋の適用事例
沖縄県泡瀬橋梁整備工事 地覆鉄筋



ステンレス鋼構造物エンジニアリング事例
落橋防止ブラケット

【出展概要】

1. 会期 : 2024年7月24日（水）～26日（金） 10:00～17:00
2. 場所 : 東京ビッグサイト 東展示棟（東京都江東区有明3-1-1）
3. 出展内容 : ステンレス形鋼、ステンレス鉄筋、ステンレス鋼構造物エンジニアリング
4. 展示場所 : ブース番号 M5-152
5. URL : <https://www.jma.or.jp/mente/>